



三菱 沐浴暖房機(壁掛タイプ)

形名

WD-240BK

## 据付説明書

## 販売事業者・据付事業者様用

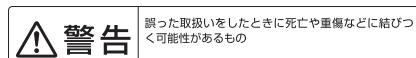
- 本製品は消防法基準適合品です。
- 本製品は住宅用です。業務用ではありません。
- 据付けを開始する前に、この据付説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 電気工事は、販売事業者様において有資格者である電気工事士方が実施してください。  
(お客様自身で据付けないでください。無資格者の電気工事は法律で禁止されています)

本製品の施工にあたっては、地域により防災上の制限（火災予防条例に基づく指導）がありますので、  
詳細は行政官庁または所轄の消防署にお問い合わせください。  
(本製品は（一社）日本電機工業会で定める自主試験基準に適合しております)

■ 別冊の「取扱説明書」はお客様用です。お客様に必ずお渡しし、取扱説明書に従って正しい使いかたをご説明ください。

## 安全のために必ず守ること

• 誤った取りいをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



## 警告

誤った取りいをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの



## 注意

本体は十分に強度のある所を選んで確実に据付ける

落下により、けがの原因



指示に従う

部品の据付けは確実に行う

落下により、けがの原因

据付けの際は手袋を着用する

着用しないと、けがの原因

## 警告

	直接炎のあるおそれのある場所には据付けない 火災の原因
	改造や分解はしない 火災・感電・けがの原因
	単相交流 200V を使用する 単相交流 200V 以外で使用すると火災や感電の原因
	電源コードの接続は確実に行う 不確実な接続は接続部が過熱して発火の原因
	電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原因
	据付け後、長期間使用しないときは、分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因
	アースを確実に取付け、漏電しゃ断器を設ける 故障や漏電のときに感電の原因

## 据付け前のお願い

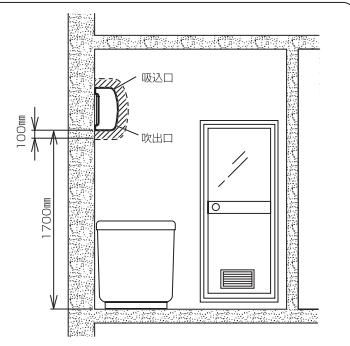
- この製品は、住宅の浴室または脱衣室の壁面に据付け専用です  
浴室または脱衣室以外の場所への据付け、天井面への据付けはしないでください。
- 製品の質量は約8.0kgです  
据付けられる壁面が十分に強度のあることを確認してください。状況によっては補強や追加の部材が必要になることがあります。
- リモコンは設置できますが、浴槽の上や直接お湯や水がかかる場所には据付けないでください  
故障の原因になります。
- 製品下端から床面まで1.7m以上確保してください

- 浴室の標準適用サイズは1坪（1.6m×1.6m）です。  
(最大1.5坪（1.6m×2.4m）までです)  
浴室が広くなると、暖房効果が減少します。
- スチームサウナ付の浴室には据付けないでください  
高温のため故障の原因になります。
- つねに高溫（40°C以上）になるところに据付けないでください  
高溫では温度過昇防止装置が働きヒーターが通電しません。
- 温湯の浴槽やプールなどで使用しないでください  
故障の原因になります。
- 本体を傾けて据付けないでください  
故障の原因になります。
- 有機溶剤やスプレーを使う場所には据付けないでください  
故障の原因になります。

■ 製品の据付けには、下記の規制がありますので、あらかじめご確認ください

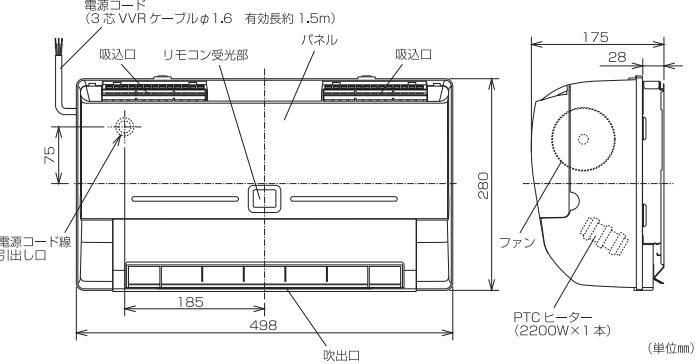
地域により防災上の制限（火災予防条例に基づく指導）が異なりますので、所轄の行政官庁または消防署へお問い合わせください。

- 指定する寸法で据付けること。
- 本体は壁面に堅固に据付けること。
- 浴室室内への温風吹出口および空気吸込口前方100mm未満の範囲内には造営材などを設けないこと。
- 漏電しゃ断器を設けること。

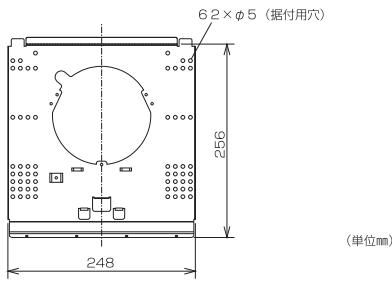


## 各部のなまえと寸法（外形寸法図）

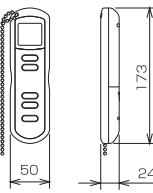
## ■ 本体



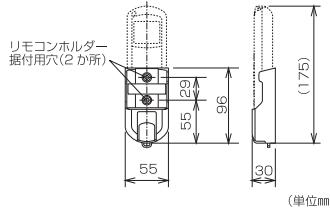
## ■ 据付板



## ■ リモコン



## ■ リモコンホルダー



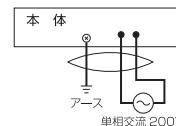
（お願い）リモコンは生活防水となっていますが、浴槽の上や直接お湯や水がかかる場所には据付けないでください。

## ■ 付属品



## ■ 結線図

※太線部分を施工してください。



## ■ 現地で準備していただく部品

単相交流200V電源コード	600V定格、VVVFケーブルφ2	適 宜	
アース線	銅線直径φ1.6以上（または断面積が1.25mm <sup>2</sup> 以上）	適 宜	アース工事用
アース棒		適 宜	
防水ジョイントボックス	WJ4100（パナソニック製）相当品	1個	
差形コネクタ		3個	電線接続用
コーニング材・ハテ材		適 宜	コーニング用
合成樹脂管	φ25	1本	
ケーブル用モール		適 宜	電源コード保護用
コルゲートチューブ		適 宜	

# 据付方法

## 1 据付け前の準備

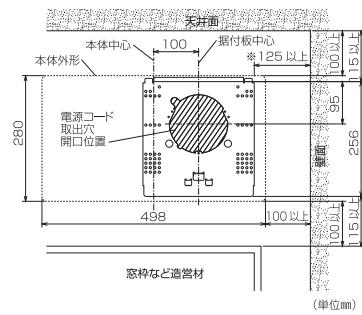
### 1 壁・天井に電源コード取出穴をあける

#### ■据付け可能な開口位置・寸法

※右記は本体の端を据付板の端に合わせて据付けるときに、壁面・天井面より本体の温風吹出口および空気吸入口まで 100 mm確保できる寸法となっています。

本体と据付板の中心を合わせて据付ける場合は、「※」の寸法に 100 mm以上加えた寸法としてください。

●背面は十分な補強を行ってください。



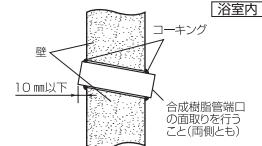
#### 外壁で電線を接続する場合

1.開口位置(右上図)に、市販の合成樹脂管(内径φ25)の外形に合わせて、電源コード取出穴をあける

●浴室からの水漏れ防止のため、取出穴に勾配をつけてください。

2.電源コード取出穴に合成樹脂管(内径φ25)を通し、コーキングで固定する

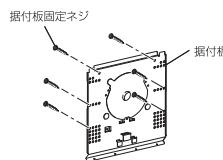
●合成樹脂管を壁厚より10~15mm長く切断してください。切断した端面は面取りを行ってください。



#### 天井裏で電線を接続する場合

天井裏の壁面に近い適当な位置に電源コード取出穴(φ25)をあける

### 2 据付板を付属の据付板固定ネジ6本で固定する



## 2 本体の据付け

### 1 本体の引掛け部を据付板の上部ツメに引掛ける

●本体は左右あわせて 200 mmスライドできます。壁面・天井面より、本体の温風吹出口および空気吸入口まで 100 mm確保されていることを確認します。

●本体が据付板からみ出さないように引掛けます。

●確実に引掛けかっていることを確認します。

### 2 外壁で電線を接続する場合

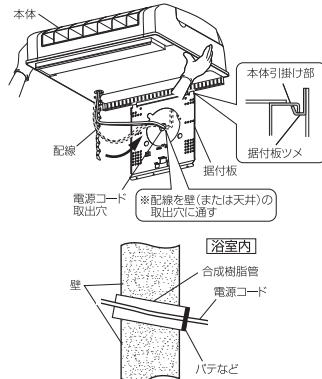
本体を手前に持上げて、電源コードを壁の取出穴に通す

●本体を手前に持上げる際、手をかける位置によっては、本体が頗る場合があるので「バランスのよい」位置を選んで持上げてください。

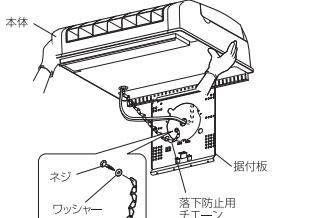
●湿度やすき間風防止のため、合成樹脂管の浴室側をバテなどで仕上げます。

#### お願い

メンテナンス時、本体をはずせるように電源コードは後から引き出せる長さを確保しておいてください。



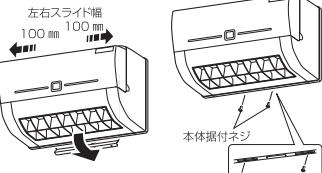
### 3 壁面の補強された部分に落下防止用チェーンを取付ける



### 4 本体下部と据付板を付属ネジ2本で固定する

●本体を据付板に据ろす際、電源コードが込み込まないように注意する。

●本体のスライド位置により、ネジ固定位置が異なります。

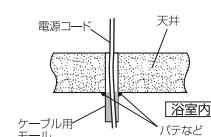


### 5 天井裏で電線を接続する場合

電源コードを天井の取出穴に通す

1.浴室内で露出している電源コードをケーブル用モール(市販品)で覆う

2.湿度やすき間風防止のため、天井にあけた穴の浴室側をバテなどで仕上げる



## 3 電気工事

●電源は必ず分電盤の専用ブレーカー(20A)に接続する。

●漏電しゃ断器は 20A のものを使用する。

●壁スイッチは経由した電源の接続はしない。

●壁スイッチの焼損や本体の誤動作、故障の原因になります。

●D 接地(アース)工事を確実に行う。

●屋内配線に使用する電線はφ2.0 を使用する。

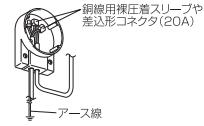
●径が小さいと電線の焼損や火災の原因になります。

#### △警告

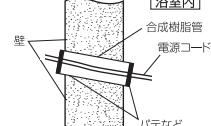
- 単相交流 200V を使用する
- アースを確実に取付け、漏電しゃ断器を取付ける
- 電源コードの接続は確実に行う
- 電気工事は電気設備の技術基準や内規規程に従って有資格者が安全・確実に行う
- 火災や感電の原因

### 1 防水ジョイントボックス(市販品)の中で銅線用裸圧着スリーブや差込形コネクタ(市販品)などで結線図に従って結線する

●屋外では電源コードが露出しないように、コルゲートチューブ(市販品)で覆ってください。



### 2 湿気やすき間風防止のため、外壁側(または天井裏側)をバテなどで仕上げる



## 4 リモコンホルダーの据付け

### 1 リモコンに付属の単4アルカリ乾電池2本を入れてフタをする

●フタはしっかりと取付けてください。

### 2 リモコンホルダーを付属のネジ2本で据付ける

●リモコンは生活防水ですが、浴槽の上や直接水やお湯がかかる位置には据付けないでください。  
●浴室に据付けるか、脱衣室に据付けるかはお客様と相談して決めてください。



#### 浴室に据付ける場合

●浴室に据付ける場合は、ポールチェーンを取り付けてください。

●ポールチェーンを取り付けた状態でリモコンが床に届かない高さに据付けてください。

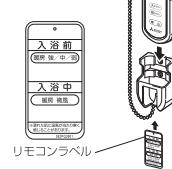
●ネジ穴は必ずコーティング処理を行ってください。

#### 脱衣室(浴室以外)に据付ける場合

●ポールチェーンをはずしてご使用いただくことも可能です。

### 3 リモコンラベルをリモコンホルダー下部のリングまたはポールチェーンに取付ける

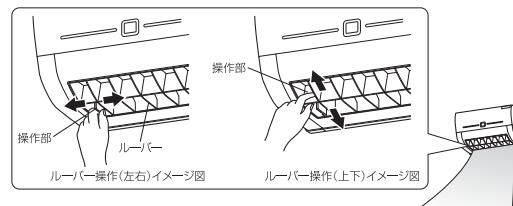
●ポールチェーンに取付ける場合は、なるべくリモコンホルダーに近い位置に取付けてください。



## 5 風向の調整

●風が洗い場床面の中央を向くように、ルーバーの角度を調整してください。

●ルーバーの角度の調整は操作部で操作してください。



## 試運転

●据付けが終りましたら、再度接線が間違っていないか、ご確認ください。

●次に、取扱説明書の「使いかた」を参照して、お客様立ち会いで全運転モードの試運転を行ってください。

1 本体は確実に据付けられていますか？

2 リモコンを操作して、取扱説明書どおり動作しますか？

3 運転中に振動や異常音ありませんか？

●引き渡しまで期間がある場合は、試運転確認後、リモコンの電池を抜き、この「据付け説明書」は別冊の「取扱説明書」とともにお客様にお渡しください。

## 三菱電機株式会社

■平日 9:00~12:00 13:00~19:00(土・日・祝・弊社休日以外)

■三菱電機株式会社 中津川製作所 T 0508-86666岐阜県中津川市駒場1番3号電話 0120-726-471(無料)

■その他の時間

■三菱電機株式会社 T 154-0001 東京都世田谷区池尻3-10-3電話 0120-139-365(無料)

この説明書は、再生紙を使用しています。